

北海道運輸局発注者綱紀保持委員会 第7回定例会議概要

開催日及び場所	平成29年9月4日（月） 北海道運輸局 9階共用会議室		
委員	委員長	藤崎 伸一	（北海道運輸局総務部長）
	副委員長	中岡 浩幸	（北海道運輸局総務部次長）
	委員	桑山 秀也	（北海道運輸局総務課長）
	委員	内山 泰光	（北海道運輸局人事課長）
	委員	奥田 秀治	（北海道運輸局会計課長）
	外部委員	吉見 宏	（北海道大学大学院経済学研究院教授）
	外部委員	千葉 寛樹	（税理士）
	外部委員	吉岡 直樹	（弁護士）
（敬称略）			

定例会議議事概要

北海道運輸局	委員
1. 北海道運輸局発注者綱紀保持規程について	
<p>◎ 保持規程第6条の「報告」に関し過去1年間「規程に抵触する事案の確認・通報」は無いことの報告。</p> <p>◎ 保持規程第12条の「不当な働きかけに対する対応」に関し過去1年間「職員が事業者等から不当な働きかけに該当するような行為を受けたとの情報」は無いことの報告。</p> <p>◎ 保持規程第15条の「研修、講習等」に関し「発注担当職員」に対する教育の実施を報告。</p> <p>【回答】 本年1月に実施した内容と同内容のものを予定しており、入札談合等関与行為防止法や官製談合防止法等に関する法律内容のほか、発注事務担当者に事業者がどのような形で接触してくるのか、どのようなことに注意をすべきなのか等の話を入らせていただきたいと考えている。昨年度は日程等の関係で運輸局本局職員以外は参加出来なかったが、今年は運輸支局の発注担当者も含め研修を行う予定。</p> <p>【回答】 発注者綱紀保持マニュアル等では、見積書を徴取する職員は、発注担当職員には該当しないが、多くの職員を参加させるため見積書を徴取する職員等も含めて参加させ、該当する発注担当職員を超える19名の参加があった。</p>	<p>○質問、意見特になし</p> <p>○質問、意見特になし</p> <p>○質問、意見特になし</p> <p>○10月に実施予定の入札談合の防止に向けた講習の内容はどのようなものにするのか。</p> <p>○1月の研修会での職員の参加率はどれくらいであったか。</p>

<p>【回答】業務の都合もあるが、昨年参加した職員以外の発注担当職員は参加する予定としている。</p> <p>【回答】会計課職員については、12月に設定されている国家公務員倫理週間の啓発活動として利用されているDVDを倫理週間の時期を待つことなく早い段階で視聴し、倫理に対する意識の向上に努めている。</p> <p>【回答】そのとおりです。</p> <p>【回答】各自で、手すき時間等を利用し視聴している。</p> <p>【回答】口頭で確認している。</p> <p>◎ 保持規程第17条の「規程の改正」に関し改正する必要は生じていないことの報告。</p>	<p>○対象職員は、10月に開催予定の場合も同じか。</p> <p>○倫理規定に関するDVDの視聴を、会計課職員に限ってのみ行った理由は。</p> <p>○前倒しで行っているとのこと良いか。</p> <p>○DVDは各自で視聴しているのか。</p> <p>○視聴したとの確認方法は。</p> <p>○質問、意見特になし</p>
---	---

2. 北海道運輸局発注者綱紀保持マニュアルについて	
◎ 「発注者綱紀保持マニュアル」に関し改正する必要は生じていないことの報告。	○質問、意見特になし

3. その他	